

令和4年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立蒲刈小学校
(蒲刈中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和5年度	—	—	—
令和4年度	-0.6	-8.2	+0.7

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 65.0 % 全国 65.6 % 県 67.0 %</p>	<p>重点課題</p> <p>◎文章の要旨を読み取り、文章から必要となる言葉や文を取り上げ、条件に合うように文章を書くことに課題がある。(設問3二)【書くこと】(平均正答率25%)</p> <p>◇物語の展開に従って、叙述を根拠に心情変化を捉えることに課題がある。(設問2一(2))【読むこと】(全国平均との差-21%)</p> <p>改善の方策</p> <p>◎決められた字数で文章にまとめる活動を多く取り入れる。キーワードを文章の中から抜き取って文にまとめる活動を仕組んだり、朝会での話を要約して書いたりする。他教科においてもキーワードを意識した指導を行う。語彙が増える読書活動を仕組む。</p> <p>◇文学的文章の内容理解を行う際に、登場人物の発言や登場人物の行動描写、情景描写など、叙述を根拠に心情変化を読み取る学習活動を多く設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎◇全国学力(設問2一(2), 設問3二) (第5・6年 2月) 目標: 平均正答率75%以上→結果</p>
<p>算数</p> <p>本校 55.0 % 全国 63.2 % 県 64.0 %</p>	<p>重点課題</p> <p>◎割合の定義や数量関係が十分に理解できておらず、場面における割合の表し方や基準量から比較量を割合を基に求めること等問題場面において、割合を活用することに課題がある。(設問2(1)(2))【変化と関係】(平均正答率37.5%)</p> <p>◇目的に応じて、表やグラフからデータの特徴や傾向を適切に読み取ったり、それらを根拠に判断の理由を説明したりすることに課題がある。(設問3(2))【データの活用】(平均正答率37.5%)</p> <p>改善の方策</p> <p>◎実生活と結びつけ、具体的な場面を通して割合の学習を定着させるため、実生活と結びつけた活動を設定する。定義を理解するため、言葉や関係図、線分図などと式を関連付けて論理的に説明する場を設ける。</p> <p>◇前期では、いろいろな数量を分類・整理し、表やグラフに表したり、その特徴を読み取ったりする活動に重点を置く。中期・後期では、複数のデータの特徴や傾向を読み取り、数学的な表現を用いて理由を説明する活動に重点を置く。</p> <p>検証</p> <p>◎◇全国学力(設問2(1)(2), 設問3(2)) (第5・6年 2月) 目標: 平均正答率75%以上→結果</p>
<p>理科</p> <p>本校 64.0 % 全国 63.3 % 県 66.0 %</p>	<p>重点課題</p> <p>◎◇考察したいことに応じて、図や表、グラフから適切に必要な情報を読み取り、それらを整理したり説明したりすることに課題がある。(設問4(3))【「地球」を柱とする領域】(平均正答率25%)</p> <p>改善の方策</p> <p>◎◇実験や観察をした結果を表やグラフなどに正確にまとめる活動、考察したいことに応じて、表やグラフなどから必要な情報を読み取る活動、読み取ったことを表やグラフなどに整理したり説明したりする活動を多くする。</p> <p>検証</p> <p>◎◇全国学力(設問4(3)) (第5・6年 2月) 目標: 平均正答率75%→結果</p>

【来年度に向けて】